

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

特定非営利活動法人かながわアドバンスサポート

② 施設・事業所情報

名称：横浜保育室リトルスカラー	種別：横浜保育室	
代表者氏名：小野島 理恵	定員（利用人数）： 30名	
所在地：横浜市港北区綱島西1-2-7 2F		
TEL：045-642-3361	ホームページ：リトルスカラー	
【施設・事業所の概要】		
開設年月日 2012年4月1日		
経営法人・設置主体（法人名等）：北友建設株式会社		
職員数	常勤職員： 9名	非常勤職員 6名
専門職員	園長 1名	
	保育士 5名	保育士 3名
	調理員 1名	保育補助 3名
	栄養士 1名	
施設・設備 の概要	保育室 1室	
	調理室 1室	

③ 理念・基本方針

◆保育理念

人間形成・人格形成に大きな影響を与える乳幼児期に自然環境を通し、子どもが全身を介して直接自然と触れ合い、季節の移り変わりや自然の大きさ、美しさ、不思議さに気づくことができるよう見たり触れたりしながら五感に働きかけその中でいのちの大切さを感じるセンスを身に付け、本物の優しさや包容力を備えた人間への成長を実体験型の環境保育で培っていきたいと考えております。

- ・自然とのふれあいを大切にした実体験型の環境保育
- ・子育ての支援
- ・居心地がよく 情緒の安定が図れる環境づくり
- ・食育への取り組み
- ・環境保育

乳幼児期は、子育てのゴールデンタイムといわれております。そのかけがえのない大切な時期に、お子さまをお預かりすることの重みを十分に認識して何にも優る親ごさんの温もりに一歩でも近付けるよう努力をしております。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

【立地および施設の概要】

【事業所の特色】

2012年4月に東急東横線「綱島」駅北口より徒歩1分の利便性の良い立地で開園した本園は0歳児から2歳児までの乳児を保育する横浜市認定の横浜保育室です。

「認可外保育施設・重要事項説明書」という認定書が玄関に掲示してあります。横浜保育室という制度は待機児童解消のために横浜市が設けた一定の基準を満たした横浜市が認定した認可外保育所です。その基準とは・市内在住の2歳児以下の子ども・保育士は子ども4人に1人・全施設で給食・保育料上限58,100円・開所時間平日午前7時30分～午後6時30分、土曜午前7時30分～午後3時30分、休日保育は1日2時間以上、3週間前の予約が必要です。

【園の概要】

横浜市認定の横浜保育室「LITTLE SCHOLAR～リトル・スカラー～」は0歳～2歳までの子どもを保育する横浜保育室です。

駅から徒歩1分、ビルの2階です。ワンルームを大部屋として活用、0、1、2歳児は、各々間じかれた部屋で保育されていますが、仕切りを取り除くと大部屋になります。定員30名、0歳6名、1歳12名、2歳12名の内訳です。

運営法人は地元の建設会社・北友建設株式会社（本社横浜市港北区菊名1丁目17番7号）です。同法人はリトルスカラー開園後の2年後、2014年4月に認可保育所「リトルスカラー妙蓮寺保育園」を、リトルスカラー卒園児の受け皿として開園しております。東急東横線「菊名駅」駅より徒歩10分の場所です。

本園のある綱島駅近には、綱島公園という里山があり、自然体験保育ができる絶好の環境があります。また、食育への取り組みとして、保育の中で植物や野菜の栽培を行い、育て、収穫し、食すことによって食への興味を持ち、心身共に健やかに成長することができるように取り組んでまいります。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年10月1日（契約日）～ 2023年2月9日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（2016年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

1. 駅近で乳児専門の保育室、保育時間も長め、年中無休で登録者が多い

本園は綱島駅前の商店街のなかのビルにあるので、核家族も多く、就業形態も多岐にわたるため、子育てに悩む保護者もあり、一時保育、休日保育のニーズがあり、そのような人に相談の場を提供することで開かれた園を目指しております。

地域のニーズに対応するために横浜保育室の原則保育時間を超えて長めに設定し、平日は30分早め7時から、終わりを1時間遅らせ夜7時30分まで、としています。土曜日朝7時～夕方5時まで、休日保育も8時から4時まで<予約制>と保育時間を長めにし、保護者の就業に合わせるため、一時保育も実施しています。一時保育の登録者は236名を超えています。

2. 乳児の動作分析を細かく調べ、すぐ対応策が取れる

乳児の記録が細部にわたり、乳児専門の特色を発揮しています。1つは「0歳児個人記録 児童名」と毎月成長記録が文章でなされ、もう一つ「0歳児 個別月間指導計画書」では「生活に属する指導計画」として、食育・清潔・排泄・睡眠・着脱の発達が記録され、「心身の機能及び発達における指導計画」で、・手指の動き・全身の運動・社会情緒・言語・認識などの心身の成長の様子が細かな動作分析され、その到達した月を記入する表です。同時に「教育の3つの視点」からみた領域も記入されています。

これら発達経過記録という詳細な観察記録が、例えば0歳児は月ごと150を超える項目がトレースされ記録されています。「月別個人指導計画」には毎月のねらいと内容、保育士の配慮に基づき保育した結果の評価反省も記載された個人別の記録表です。

このようにこどもの発達段階に応じた動作分析が列記され到達した年月が○×された表を参考に、翌期の指導がピンポイントで可能となる利点があります。乳児専門の園としての持ち味を生かした保育が行われています。

◇今後期待される点

1. 保育理念の保護者への浸透

保育理念の浸透が今一歩のようです。保育理念に接するのは入園時に渡される「入園のしおり」時だけのようです。毎月の「園だより」での掲載は見つかりませんでした。「園だより」は保護者必見の媒体ですので、これを利用されることを期待します。

⑥ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

平成24年4月1日開設の横浜保育室リトル スカラーは、2度目の第三者評価を受けさせて頂きました

自己評価で日々の保育を振り返り、職員同士での話合いで気づきもあり、課題や改善点が明確に分かりよかったです。改善点は、良い方向へいくように話し合いを続けていきたいと思えます。

保護者の皆様には、お忙しい中、アンケートにご協力、ご意見を頂き、感謝致します。コロナ禍で園内の様子を頻繁に見ることができない状況で、日頃、保育園に求めていることがよく分かり、よかったです。感染対策に気をつけながら、行事を行ったり、様々な方法で情報を発信していけるように工夫していきたいと思えます。

今回の結果をふまえ、良い点は継続し、改善点や保護者のご意見は、話し合いを大切にしながら、安心安全でお子様が楽しくのびのびと過ごせるよう、よりよい保育を目指していきたいと思えます。

⑦ 第三者評価結果
別紙2のとおり